

給食だより

# えがおのじかん



ご入学・ご進級おめでとうございます。いよいよ新年度がスタートしました。

今年はどうな一年にしたいですか。いろいろなことに挑戦して、充実した学校生活にしてくださいね。この給食だよりを通して、食に関するさまざまな情報や給食センターの様子などをお伝えし、みなさんが健康に過ごせるためのお手伝いをしていきます。今年一年よろしくお祈いします。



## ★ 丹波山村学校給食センターの職員を紹介します ★

丹波山村学校給食センターでは、みなさんが、心も体も健康で楽しい学校生活が送れるように、安全で心のこもった給食をつくっていきます。ご意見・ご質問等ありましたら給食センターまでお知らせください。

所長 :

事務 :

調理員 :

代替調理員 :

配達 :

栄養教諭 :



※給食だよりで、子どもたちの様子をご家庭の皆様により分かりやすく伝えるため、日々の活動の様子を写真で掲載させていただきます。ご承知おきください。

## ——— ご家庭へのお願い と お知らせ ———

### ☆ 給食費について ☆

給食費は、月額 小学校 3,000 円、中学校 3,400 円 の 12 ヶ月徴収です。  
丹波山村では、平成 9 年 9 月から学校給食費に対して公費助成がされています。

「保護者負担軽減のための助成」として	1 人月額	800 円
「給食賄い材料（給食内容充実）」として	1 人月額	300 円
合計	1 人月額	1,100 円

保護者の皆様から徴収した上記の金額に、公費助成の金額を合わせたものが実際の食材料費となります。（この他、バイキング給食を行うための助成もあります）。

給食費は、JA クレイン丹波山支店の口座から自動引落としとなっています。引落とし日は、毎月 20 日です。引き落とし日が近くなりましたら残高の確認をお願いいたします。

尚、平成 24 年度より給食費全額公費負担となりました。今年度も一時的に保護者の皆様から徴収しますが、年度末に補助金として負担分を返金いたします。詳しくは、教育委員会よりお知らせがあります。

### ☆ 給食着について ☆

子どもたちが身に付ける給食着等は、週の終わりにご家庭に持ち帰ります。洗濯をして持たせてください。必要があれば修繕もお願いいたします。

※マスクはご家庭で用意してください。

### ☆ 基本的な食事マナーについて ☆

食事前の手洗い、食べる時の姿勢、食器を持って食べる習慣、正しい箸使い、食事中にふさわしい話題等、食事の基本的なマナーをお互いに守ることが集団生活には必要です。学校でも、きめ細やかな指導を行いますが、ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

### ☆ 給食食材放射線検査事業 ☆

平成 24 年度 4 月より実施されている『給食食材放射線検査事業』は、今年度も引き続き実施されます。県内の給食施設の測定結果は山梨県のホームページ上で、丹波山村学校給食センターで行った測定結果については、給食だよりを通して、お知らせいたします。

今年度も、子どもたちが心も体も健康で、楽しい学校生活が送れるように、納入業者と連携をとりながら食品を選定し、安全で心のこもったおいしい給食づくりに努めていきます。今後も、学校給食へのご理解とご協力をお願いいたします。

☆ 4月の給食目標 ☆ 『給食のきまりを守り、楽しく食事をしよう』

「同じ釜の飯を食う」ということわざを知っていますか？

生活をともにした親しい間柄のことです。人と人とを結びつけるのに「食」が発揮する力は計りしれません。同じメニューの給食を一年間、同じ教室で食べることで、仲間意識が育ちとても仲よくなれるのです。みんなが気持ちよく食べるためには、マナーを守ることが大切です。「親しき仲にも礼儀あり」次のきまりを守って楽しい給食の時間を過ごしてくださいね。

こんなこと守っているかな？

好き嫌いをせず、嫌いなものも少しずつ食べてみる  
 口の中に食べ物をいっぱい入れたまましゃべらない  
 給食の前には、きれいに手を洗う  
 おしゃべりに夢中になって食べることを忘れない  
 おかずやデザートの入った食器は手に持って食べる  
 食器は正しく返す  
 みんなが使う食器なので大切に扱う  
 給食当番がくぼっている間は静かに待っている  
 よくかんで、みんなと同じ早さで食べる  
 早すぎても、おそすぎてもよくありません

給食は、まわりにおおぜいの人がいることを考えて食べましょう。

気を付けよう！

こんなこと、あんなこと！

<p>かきばし</p>	<p>握りばし</p>	<p>たたきばし</p> <p>エイトビートで思い切ってダメ</p>	<p>横ばし</p> <p>はしをさるえて持ち、スプーンのようにすくって食べる</p>	<p>刺しばし</p>
-------------	-------------	------------------------------------	---	-------------

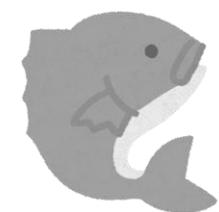
新シリーズ 「食のことわざ」～春夏秋冬～

「鯛も一人は旨からず」 - みんなで食べる楽しさ -

鯛は魚の中でも、最も上等な価値の高いものとされてきました。「鯛」の字は魚偏に周で、周は「周く」、つまり周辺を広く訪ねて探し、その挙げ句に得られたうまい魚、という意味からできた字とされています。めでたいの「たい」という語呂合わせもあって、祝いの席には欠かせない魚。「鯛も尾頭つき」といえば、ごちそうの代表的なものです。

その「鯛」ですらも、一人で食べたのでは、その旨さはわからないといったのが、『鯛も一人は旨からず』です。

☆鯛の旬は桜の季節。この時期の鯛は、その色鮮やかさから「桜鯛」と呼ばれ、珍しいものとして大切にされています。



みなさん、こんにちは。栄養教諭の小池ゆきです。小学校の窓から見える景色と地域の方々、子どもたちからたくさんのパワーをもらいながら、丹波山村3年目の春を迎えました。今年度も給食センターのみなさんと一緒に給食をつくれること、丹波小学校・中学校のみなさんと一緒に給食の時間を過ごせることを、とても嬉しく思っています。



そんな嬉しさとたくさんの思いを込めて、給食だよりにタイトルを付けました。『えがおのじかん』。学校生活では楽しいことやおもしろいことだけではなく、時には悔しいことや辛いことがあって悩むこともあります。しかしどんな時も給食の時間には、みなさんが『笑顔』でテーブルを囲んでほしいと願っています。

『食べることは 生きること。』

給食の時間が楽しい時間でありますように。一年間よろしくお願ひします。

